
翠玉の王

† kappaman †

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

翠玉の王

【Nコード】

N3475E

【作者名】

†kappa†

【あらすじ】

人工生命体による捕食活動のために、逃げ惑う、17世紀欧州。圧倒的な力と魔力に抗しきれない人間は、各地から集めた少年少女に、「魔導石」を埋め込み、人工生命体に対抗しようとする。少年、ラルド・クラウンは人工生命体との死闘の果てに何を見るのか？ 中世欧州風ダークファンタジーの開幕である。

第0石 始まる

錬金術の発展……それは文明の中心。欧州をより発展させるはずだった。

金を作ることに成功した、アルジェスタ・クイン博士は欧州連合教団、教皇フラメル3世から「神がわれわれに与えた、すばらしき財産」と絶賛され、広大な領地と莫大な資金。そして、実験に使用する多くの奴隷の命を与えられた。

大きな権力を得たクインが次に目指した目標は、人工生命体ホムンクルスの製造。それは、人間の意のままに動く、戦争用の生物を作るための実験であった。

人工生命体は、生きた人間の体に呪詛式や魔術式を組み込んで作る。そうやって作られた人工生命体はそれぞれが固有の能力を持ち、ただ命令のまま、敵を殺し続ける……ハズだった。

実験番号809番。(アルバン・サルストリ)その完成までは……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3475e/>

翠玉の王

2010年10月28日03時13分発行